

# 平成 2 4 年度学校関係者評価 全方位的な点検・評価 項目の分析と考察

※肯定的評価（Aとても思う＋B思う）と否定的評価（Cあまり思わない＋D思わない）及び、E分らないに分けてその割合を比較する。

## I. 重点目標への取り組み

|                                                                                  |
|----------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 「授業内容を工夫・改善し、生徒が理解しやすい授業にする。」<br>授業の内容はよく理解できるという生徒の割合 7 5 %以上を目指す。           |
| 2. 「地域との連携活動をより充実させ、地域とともに育てる教育を促進する。」<br>地域の活動や行事によく協力しているという地域の割合 7 5 %以上を目指す。 |
| 3. 「部活動等を充実させ、生徒の個性の伸長を図り、充実感を更に高める。」<br>部活動は充実しているという生徒の割合 7 5 %以上を目指す。         |

| 重点目標への取り組み                          | 分析結果               | 評価・課題及び改善方策                                                              |   |
|-------------------------------------|--------------------|--------------------------------------------------------------------------|---|
| ・前年度の学校評価等を踏まえ、重点目標を具体的かつ明確に設定している。 | 肯定的評価は 1 0 0 %である。 | 教職員は高いプラス結果である。地域は 8 6 %が肯定的な評価であったが、保護者は昨年度と同じ、6 6 %の評価であり、十分とはいえない。    | 1 |
| ・教職員は重点目標に沿った取り組みを進めている。            | 肯定的評価は 9 4 %である。   | 保護者や地域への広報活動等をさらに推進することが課題である。                                           | 2 |
| ・保護者・地域の方々へ十分に重点目標を説明している。          | 肯定的評価は 8 9 %である。   | ＜改善策＞<br>具体的な取り組みを保護者会、各種たより、ホームページ等多様な方法で保護者等に周知していくように広報活動を工夫し充実させていく。 | 3 |

## II. 地域とともに子どもを育てる教育

|                              |                    |                                                                                                  |   |
|------------------------------|--------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|---|
| 広報活動・情報提供                    |                    |                                                                                                  |   |
| ・保護者や地域の方に対して、情報を積極的に発信している。 | 肯定的評価は 1 0 0 %である。 | 教職員の評価はおおむね良好な結果であるが、保護者結果から、地域人材や施設等の活用に関してと、学校協議会の活動に関しては、ともに昨年度とほぼ同じ結果であった。                   | 4 |
| 保護者・地域連携                     |                    | 情報提供に関しては、保護者・地域のアンケート結果から、保護者、地域ともに学校だより・学年だより（プリント）による発信は高評価を得ている。ホームページによる発信に関しては改善を要する結果である。 | 5 |
| ・地域の人材や施設等の活用が進められている。       | 肯定的評価は 8 9 %である。   | ＜改善策＞                                                                                            | 6 |
| ・保護者の相談等にいてねいに対応している。        | 肯定的評価が 9 5 %である。   | 情報の提供においては、今後も学校だより・学年だよりを充実させていく。ホームページについては工夫・改善を強力に行っていく。                                     | 7 |
| 学校協議会                        |                    | 学校協議会については、今年度は防災に特化しすぎた。昨年度までの形態の学校協議会を一部復活させていく。                                               | 8 |
| ・学校協議会の活動が活発に行われている。         | 肯定的評価は 9 5 %である。   | 避難所運営訓練への生徒参加や、地域行事等への生徒ボランティア活動の様子など広報活動を積極的に行っていく。                                             | 9 |
| P T A 活動                     |                    | ふれあい挨拶デーの取り組みは、学び舎として小学校との連携のもと今後も継続実施する。同時に地域とともに子どもたちを見守り、育てていく体制を今後も深める。                      |   |
| ・P T A 活動が活発に行われている。         | 肯定的評価は 1 0 0 %である。 | 職業講話、職場体験、朝礼での地域の方からの話しなど、地域の人材を活用している状況を地域保護者へ周知できるように広報活動を推進する。                                |   |
| 家庭教育支援                       |                    |                                                                                                  |   |
| ・家庭教育の充実に向け、必要な情報を提供している。    | 肯定的評価は 8 3 %である。   |                                                                                                  |   |

## III. 未来を担う子どもを育てる教育

|                                                  |                    |                                                           |    |
|--------------------------------------------------|--------------------|-----------------------------------------------------------|----|
| 教育課程                                             |                    |                                                           |    |
| 【教育課程の編成・管理】                                     |                    |                                                           |    |
| ・学習指導要領の趣旨を活かし教育課程を編成している。                       | 肯定的評価は 9 5 %である。   |                                                           | 10 |
| ・教育課程の管理が適切に行われている。                              | 肯定的評価は 9 4 %である。   | 今年度も高いプラス結果である。                                           | 11 |
| 【授業時数等】                                          |                    | 各教科では世田谷区教育要領に基づいた年間授業計画を作成し、実践してきた。また、授業時間の確保も努力して行ってきた。 | 12 |
| ・生徒の実態に即した生活時程になっている。                            | 肯定的評価は 9 4 %である。   | ＜改善策＞                                                     | 13 |
| ・各教科等の年間授業時数の確保に努めている。                           | 肯定的評価は 1 0 0 %である。 | 来年度の世田谷区教育要領の全学年全面実施に伴いその趣旨に基づき教育課程を推進していく。               | 14 |
| 教育目標等                                            |                    | 授業時数の確保は良好な結果であるが、来年度も授業時数の確保を行っていく。                      | 15 |
| ・教育目標を達成するための基本方針や指導の重点は生徒の実態、保護者等の願いを活かしている。    | 肯定的評価は 9 5 %である。   | 学校だより、保護者会、HP等での広報活動をさらに工夫していく。                           |    |
| ・教育目標を達成するための基本方針や指導の重点を共通理解し、保護者・地域への周知がなされている。 | 肯定的評価は 8 9 %である。   |                                                           |    |

|           |                                   |                |    |
|-----------|-----------------------------------|----------------|----|
| 学習指導      |                                   |                |    |
|           | 【指導計画】                            |                |    |
|           | ・指導目標・指導内容を明確にして指導計画を作成している。      | 肯定的評価は100%である。 | 16 |
|           | ・年間指導計画等に基づいて計画的な指導がなされている。       | 肯定的評価は94%である。  | 17 |
|           | 【指導の工夫】                           |                |    |
|           | ・少人数教育の成果がみられている。                 | 肯定的評価は78%である。  | 18 |
|           | ・個に応じた指導が適切に行われている。               | 肯定的評価は83%である。  | 19 |
|           | ・体験的・問題解決的な学習が進められている。            | 肯定的評価は78%である。  | 20 |
|           | ・基礎的・基本的な内容の定着が図られている。            | 肯定的評価は89%である。  | 21 |
|           | ・世田谷区教育要領に基づいて指導の充実を図っている。        | 肯定的評価は80%である。  |    |
|           | 【評価】                              |                |    |
|           | ・指導と評価の一体化がなされている。                | 肯定的評価は94%である。  | 22 |
|           | ・評価規準を明確にして評価している。                | 肯定的評価は94%である。  | 23 |
|           | 【教材・教具、施設の活用】                     |                |    |
|           | ・教材教具が整備され、積極的に活用されている。           | 肯定的評価は89%である。  | 24 |
|           | ・学校図書館は有効に活用されている。                | 肯定的評価は89%である。  | 25 |
|           | ・施設・設備は有効に活用されている。                | 肯定的評価は89%である。  | 26 |
|           | 【教科・日本語】                          |                |    |
|           | ・教科「日本語」のねらいについて、教職員の共通理解がなされている。 | 肯定的評価は78%である。  | 27 |
|           | ・教科「日本語」の充実に取り組んでいる。              | 肯定的評価は89%である。  | 28 |
| 生活指導      |                                   |                |    |
|           | ・生活指導について組織的な取り組みがなされている。         | 肯定的評価は89%である。  | 29 |
|           | ・学校のきまりや基本的な生活のルールが教職員に共通理解されている。 | 肯定的評価は100%である。 | 30 |
|           | ・生徒の規範意識や社会の一員としての自覚を高めている。       | 肯定的評価は100%である。 | 31 |
|           | ・保護者等からの相談に誠実に対応している。             | 肯定的評価は100%である。 | 32 |
|           | ・スクールカウンセラーの活用や相談室等との連携が図られている。   | 肯定的評価は94%である。  | 33 |
| 道徳        |                                   |                |    |
|           | ・年間指導計画に基づき、生徒の実態に即した指導がなされている。   | 肯定的評価は67%である。  | 34 |
|           | ・各教科等との関連を図った指導がなされている。           | 肯定的評価は61%である。  | 35 |
|           | ・道徳的心情、判断力、実践力が育っている。             | 肯定的評価は72%である。  | 36 |
| 特別活動      |                                   |                |    |
|           | ・年間計画に基づき、生徒の実態に即した指導がなされている。     | 肯定的評価は100%である。 | 37 |
|           | ・年間計画に基づいた自主的な運営がなされている。          | 肯定的評価は94%である。  | 38 |
|           | ・生徒の自主的・実践的な態度が育成されている。           | 肯定的評価は100%である。 | 39 |
| 総合的な学習の時間 |                                   |                |    |
|           | ・年間指導計画に基づき、生徒の実態に即した指導がされている。    | 肯定的評価は89%である。  | 40 |
|           | ・体験等を通して生徒の問題解決能力が育っている。          | 肯定的評価は89%である。  | 41 |

|             |                                 |                     |    |
|-------------|---------------------------------|---------------------|----|
| 学校行事        |                                 |                     |    |
|             | ・無理なく計画的に学校行事が実施されている。          | 肯定的評価は 7 2 % である。   | 42 |
|             | ・学校行事の工夫・改善が進められている。            | 肯定的評価は 9 4 % である。   | 43 |
| 健康・体力       |                                 |                     |    |
|             | ・体力の向上に取り組んでいる。                 | 肯定的評価は 1 0 0 % である。 | 44 |
|             | ・食育の推進に計画的に取り組んでいる。             | 肯定的評価は 8 3 % である。   | 45 |
|             | ・健康教育について保護者の理解と協力が得られている。      | 肯定的評価は 8 3 % である。   | 46 |
| 特色ある教育      |                                 |                     |    |
|             | ・生徒や地域、学校の実態に応じた取り組みとなっている。     | 肯定的評価は 9 4 % である。   | 47 |
|             | ・学校間連携（幼・小・中・高）を積極的に行っている。      | 肯定的評価は 9 5 % である。   | 48 |
|             | ・学校図書館の活用や種々の場面で国語力の向上を図っている。   | 肯定的評価は 7 8 % である。   | 49 |
|             | ・学校エコライフ活動の取り組みを図っている。          | 肯定的評価は 8 9 % である。   | 50 |
| キャリア教育・進路指導 |                                 |                     |    |
|             | ・職場体験が効果的に実施されている。              | 肯定的評価は 9 5 % である。   | 51 |
|             | ・キャリア教育・進路指導について組織的な取り組みがされている。 | 肯定的評価は 1 0 0 % である。 | 52 |
|             | ・生徒、保護者に十分に情報を提供している。           | 肯定的評価は 1 0 0 % である。 | 53 |
| 特別支援教育      |                                 |                     |    |
|             | ・校内体制が整備され校内委員会は機能している。         | 肯定的評価は 8 9 % である。   | 54 |
|             | ・教育相談室や関係機関との連携が行われている。         | 肯定的評価は 8 9 % である。   | 55 |
| 部活動         |                                 |                     |    |
|             | ・部活動は活発に行われている。                 | 肯定的評価は 1 0 0 % である。 | 56 |
|             | ・部活動の実施体制は適切である。                | 肯定的評価は 8 9 % である。   | 57 |

体力の向上に取り組んでいる、健康教育について保護者の理解と協力が得られているの自己評価項目の肯定的評価の数値が昨年度よりも大幅に向上したが、保護者の同種の項目の肯定的評価は昨年度より 6 ポイント減の 7 1 % となった。

特色ある教育の「学校図書館の活用や種々の場面で国語力の向上を図っている」と「学校エコライフ活動の取り組みを図っている」に関しては昨年度より改善され評価結果が向上した。

＜改善策＞

ロードレース大会に向けての体育の授業での取り組みや、体育祭に向けての女子のダンスの事前の取り組み等体力向上に向け取り組んでいる活動の様子など広報活動を行っていく。

今後も、学校図書館や地域図書館との連携を強化していく。

エコライフ活動について、生徒一人一人の意識が高まるよう更に工夫し組織的に取り組んでいく。

キャリア教育に関しては、進学指導だけではなく、3 年間の系統的な進路指導全般の取り組みとして行っていることを保護者へ周知していく。

引き続き部活動の充実を重点課題としていく。

#### IV. 信頼と誇りのもてる学校づくり

|           |                                       |                     |    |
|-----------|---------------------------------------|---------------------|----|
| 学校運営・学校経営 |                                       |                     |    |
|           | ・校長の経営方針は明確に示されている。                   | 肯定的評価は 1 0 0 % である。 | 58 |
|           | ・校長のリーダーシップは発揮されている。                  | 肯定的評価は 1 0 0 % である。 | 59 |
|           | ・教職員一人一人が主体的、組織的に教育活動を行っている。          | 肯定的評価は 1 0 0 % である。 | 60 |
|           | ・校務分掌は適切に分担され、各分掌の取組内容等が明確で適切に機能している。 | 肯定的評価は 9 5 % である。   | 61 |
|           | ・教職員の情報共有が適切になされている。                  | 肯定的評価は 1 0 0 % である。 | 62 |
|           | ・校務の情報化が進められている。                      | 肯定的評価は 9 5 % である。   | 63 |
| 学校評価      |                                       |                     |    |
|           | ・学校評価は適切に実施されている。                     | 肯定的評価は 1 0 0 % である。 | 64 |
| 教職員       |                                       |                     |    |
|           | ・問題意識や悩みを気軽に話し合える職場となっている。            | 肯定的評価は 8 3 % である。   | 65 |
|           | ・教職員の服務規律への自覚が高く、かつ守られている。            | 肯定的評価は 9 4 % である。   | 66 |
| 研究・研修     |                                       |                     |    |
|           | ・校内研究会・研修会が充実し、日々の実践に役立っている。          | 肯定的評価は 5 6 % である。   | 67 |

教職員や保護者アンケート結果から、校長はリーダーシップを十分に発揮し学校運営を行っている。

校務の情報化については昨年度からの改善が見られる。

＜改善策＞

分掌組織内の仕事分担の改編や特別委員会の活性化を今後も推進していく。

分掌等の会議及び学年会等により、情報提供を各教職員が積極的に行う。

分掌・教科等作成したデータファイルを有効活用するため、ファイルの蓄積・整理をさらに行い、情報化を推進していく。

自己評価の肯定的評価が向上した。

＜改善策＞

学校評価は学校の改善・向上に重要なものであり今後も評価を適切とする割合を向上させていく。

問題意識や悩みを気軽に話し合える職場の肯定的評価は昨年より 1 7 ポイント上昇した。服務規律に関する肯定的評価は昨年度とほぼ同じ高い値である。

＜改善策＞

何でも気軽に話し合える職場となるようさらに改善を行っていく。

服務規律の意識はかなり高いものの、1 0 0 % であるべきであり、さらに教職員の意識を向上させ、服務の厳守を徹底していく。

|         |                                 |                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|---------|---------------------------------|----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 保健管理    |                                 |                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|         | ・生徒の実態を踏まえた計画的・組織的な健康指導が行われている。 | 肯定的評価は100%である。 | 高いプラス評価である。<br>＜改善策＞<br>学校全体の生徒の健康状態の把握のため、今後も学校保健委員会と学校医との連携を深めていく。                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|         | ・日常の健康観察や健康診断等が適切に行われている。       | 肯定的評価は100%である。 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 安全管理    |                                 |                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|         | ・事故・災害等に迅速に対応できる体制が整備されている。     | 肯定的評価は100%である。 | 教職員の肯定的評価は良好な結果である。保護者のアンケートの「本校の施設の安全性は確保されている」の項目の肯定的評価が58%と満足できる評価ではない。災害時の集団下校訓練の改善と、本校の施設の安全性について周知していくことが今後の課題である。<br>＜改善策＞<br>施設設備は、各点検において異常が見られるところは即応的に修繕を完了してきた。現在の点検で修繕を要すると報告されるものは軽微なものだけである。また、施設設備等の原因である事故や怪我は1件も起きていない。施設設備の安全性については、定期的にたより等で周知していく。<br>避難訓練や安全指導の内容や活動、地域と連携した訓練の実施について今後も工夫・継続して行い、保護者・地域への広報活動もさらに充実させていく。<br>災害時の対応については今後も改善を図っていく。 |
|         | ・避難訓練・防災訓練等が適切に行われている。          | 肯定的評価は100%である。 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 出納・経理   |                                 |                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|         | ・予算の執行が適切に行われ、点検がなされている。        | 肯定的評価は94%である。  | 本項目は100%であるべきであり、日常から教職員の意識の向上を徹底的に行う。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|         | ・私費会計の徴収・会計処理が適正に行われている。        | 肯定的評価は94%である。  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 文書・情報管理 |                                 |                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|         | ・個人情報の管理システムが機能し適切に管理されている。     | 肯定的評価は94%である。  | 個人情報の管理システムの項目は100%となったが、今後も、教職員の意識の向上を徹底的に行う。<br>パソコンによる校務は、事務作業の効率化、負担軽減ともなるので、さらに推進していく。                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|         | ・パソコンによる校務は適切に行われている。           | 肯定的評価は94%である。  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |

## V. 教育環境の整備

|       |                             |                |                                              |
|-------|-----------------------------|----------------|----------------------------------------------|
| 施設・設備 |                             |                |                                              |
|       | ・学校の教育環境は整備されている。           | 肯定的評価は100%である。 | 良好な結果である。<br>＜改善策＞<br>引き続き定期的な点検管理と迅速な対応を行う。 |
|       | ・日常的な施設、設備の点検や管理は適切に行われている。 | 肯定的評価は100%である。 |                                              |

## VI. 数値目標の達成状況

| 数値目標                                                                          | 分析と課題                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|-------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 「授業内容を工夫・改善し、生徒が理解しやすい授業にする。」<br>授業の内容はよく理解できるという生徒の割合75%以上を目指す。           | 生徒は「授業の内容はよく理解できる」という項目に対して、76%（A21%, B55%）と評価している。昨年度より2ポイント減であるが、目標の75%を上回った。<br>今年度も各学年で肯定的評価が75%を超えた。<br>保護者への「本校では、子どもにとってわかりやすい授業をしている」の評価においては、昨年度63%、今年度4ポイント増の67%の充足度であり、やや改善が見られる。<br>＜改善策＞引き続き校内研修・授業研究等を通して、授業改善及び授業規律の確立に努める。基礎的・基本的事項の確実な定着を図り、生徒の授業内容が理解できるという実感が生徒から保護者へ伝わるように今後も継続して努力していく。                                                                                             |
| 2. 「地域との連携活動をより充実させ、地域とともに育てる教育を促進する。」<br>地域の活動や行事によく協力しているという地域の割合75%以上を目指す。 | 「本校は地域の活動や行事によく協力している。」の保護者の肯定的評価は78%で、昨年度と同じ高い評価である。また、「学校は地域の活動や行事によく協力している」の地域の方の肯定的評価は83%と昨年度とほぼ同じ高評価をいただき、目標を上回る結果となった。<br>＜改善策＞<br>地域行事の予定を生徒・保護者へ周知するため、地域行事予定表を生徒全員に配布していく。また、地域行事等のボランティア活動への参加している様子など広報活動を積極的に行い保護者・地域の方への周知を徹底していく。                                                                                                                                                          |
| 3. 「部活動等を充実させ、生徒の個性の伸長を図り、充実感を更に高める。」<br>部活動は充実しているという生徒の割合75%以上を目指す。         | 生徒の「学校全体で、部活動は充実している」の項目では77%の肯定的評価となった。昨年の76%からの微増ではあるが、目標の75%を上回っている。<br>保護者の「本校は、学校全体で部活動を活発にしようと努力している」の項目では68%の肯定的評価で、昨年度の67%とほぼ同じであった。<br>「部活動の回数や時間はちょうどいい」の項目は、保護者63%、生徒69%と、昨年とほぼ変わらない。<br>「入りたい部活動がある」の項目では、保護者59%と昨年度より2ポイント減、生徒75%の肯定的評価で昨年度より7ポイント増となった。<br>＜改善策＞<br>部活動の練習内容を今後もさらに検討し、限られた時間のなかで密度の濃い練習計画を作成し、部活動をさらに充実させていく。途中退部した生徒が別の部活動に入り易くなるように工夫・改善を図っていく。施設・設備の安全性の確保と充実をさらに促進する。 |